



## 一般行政

|      |   |
|------|---|
| 所属   | 佐倉県税事務所収税一課                                     |
| 入庁年  | 2015年   |
| 異動歴  | 2015年 千葉西県税事務所<br>2019年 総務部学事課<br>2024年 佐倉県税事務所 |
| 育休期間 | 第1子・第2子／2021年4月5日～<br>2024年1月31日（産休含む）          |

### 1 仕事のやりがいは？

私が所属する佐倉県税事務所は県税の課税・徴収を行うところで、収税第一課は差し押さえた財産を換価して滞納に充てる業務を行っています。行政にあたって不可欠な財源に関わることができ、やりがいを感じています。

### 2 育児休業を取得する際、周囲の反応はどうでしたか？

周囲の方々が体調に配慮してくれたので、高い棚の書類を取ろうとすると代わりに取ってくれたり、食べづわりだったので仕事中でも何かしら食べていないと気持ち悪くなってしまっていたのですが、嫌な顔せずに気を遣ってくれました。

### 3 育児休業中の職場のサポート体制はどうでしたか？

提出に必要な書類はメールで送ってくれました。メールとは別に紙媒体でも郵送してくれて、印刷できないくらい忙しいときには大変助かりました。職場まで気軽に行ける距離ではなかったので、何かあるときは電話連絡をもらっていました。

### 4 職場復帰への不安や心配はありましたか？

復帰直後は短時間勤務をしていたため、久しぶりの仕事でこんな短い時間で大丈夫かと心配していましたが、周囲の方々がサポートしてくださり、なんとか仕事をこなすことができました。またこどもたちの保育園や幼稚園からの呼び出しも多いかと心配していましたが、あったとしても夫と協力してなるべく片方が休みすぎないように調整できました。

## 5 復帰時の職場のサポート体制はどうでしたか？

こどもの関係でどうしても仕事を休まなければならないときも、代わりに業務をやってもらうなどサポートしてもらっています。お迎えの関係で早めに仕事を終わらせるのですが、その時間以降にしかできない業務等は他の課員をお願いしています。

## 6 復帰後に苦労したことや、工夫されていることは？

こどもたちが家を出るよりも早く出勤するのですが、家を出るときこどもたちが泣いてしまうのでつらかったです。今ではもう慣れたのか、泣く頻度も減ってきました。

朝は保育園や幼稚園への送りを夫にまかせ、その分私は早く出勤して早く帰ることができるので、こどもたちを早くお迎えに行くことができるようにしています。

## 7 育児休業取得前と後で、仕事上の変化はありますか？

残業ができず時間が限られるため、以前よりも集中して業務に取り組むようになりました。今すべきことは何か考え、その業務を優先してやっています。

## 8 休日や退庁後の過ごし方は？

休日はこどもたちの行きたいところ（公園、ショッピングセンター）などに出かけています。あまり遠いところはまだ行けないので、県内でこどもが遊べる場所を探して行っています。退庁後、こどもたちが寝てからは思いっきりだらだらして過ごしています。

## 9 県職員として働くことで発見できた千葉県の新しい魅力は？

千葉県は都市と自然が共存して、非常に住みやすい場所です。佐倉県税事務所の管内の市町村は人口が増加している地域もあり、これからもっと発展していくと思います。その発展のお手伝いをできたらと思っています。

- 5:00 ● 起床・家事
- 7:00 ● 出勤
- 16:00 ● 退庁
- 18:00 ● 夕食
- 19:30 ● 入浴
- 20:00 ● 寝かしつけ
- 23:00 ● 就寝

